

蕨

広報WARABI 6

2022/令和4年
わらび・861

- 令和4年6月1日発行／発行所・蕨市役所
- 5月1日現在人口：75,402人 前月比 +89人
世帯数：40,326 人口密度：14,756人/km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- 放課後子ども教室・
わらび学校土曜塾…………… 2
- 新型コロナワクチン関連情報… 4



てるてる坊主で晴れるかな

先月下旬、梅雨入りを前にくるみ保育園の5歳児がてるてる坊主を製作。月末の芋掘りは晴天に恵まれるといいですね。

放課後子ども教室

安心な居場所づくりと
健全な育成を支援



蕨の子どもたち

もたちの健やかな成長をサポートしています。この代表的な取り組み事例について紹介します。



子どもたちが放課後に安全で安心して活動できる場の確保と健全育成を目的に、平成19年度から全小学校区で始まった放課後子ども教室。月曜日の放課後に、運営に当たる地域の皆さんや保護者に見守られながら、異なる学年の児童が勉強の他、遊びやスポーツ、収穫体験などさまざまな活動を行っています。コロナ禍の2年間の中断を経て、先月から西、南、中央小学校区で活動が始まり、他の小学校区でも今後の再開に向けて準備が進められています。

宿題が終わったら各自思い思いに過ごします（放課後子ども教室・中央小学校区）



大きな風船にみんな大はしゃぎ



放課後子ども教室
参加者の保護者

あべ みわ
安部 美和さん
中央3丁目

息子が、「友達と宿題終わらせるのを競争したよ」などと、その日の出来事を楽しそうに話してくれます。この事業のおかげで月曜日が来るのが待ち遠しくなったようですよ。



放課後子ども教室
参加者

しまむら じょう
島村 丞さん
中央小学校3年

友達や先生といっしょに大きな風船で遊ぶのが大好きで、体育館の中を思いっきり走り回っています。下の学年の子もいるので、今度は得意の折り紙を教えてあげたいな。



放課後子ども教室
中央小学校区
実行委員長

あらいくにお
新井 邦夫さん
中央6丁目

勉強だけでなく、異学年との交流から人間関係についても学ぶきっかけとなるといいですね。これからも子どもたちが心身ともに元気に成長できる環境を整えていきます。

学習習慣の定着と

基礎学力向上を目指す

わらび学校土曜塾



地域で育まれる

コミュニティが豊かな蕨では、地域ぐるみで子どもでは、先月から各小学校区で順次開催している2つ



平 成25年度に始まったわらび学校土曜塾では、

各自が自主的な学習に取り組んでいます。児童を支援するのは教員OBや大学生など地域の皆さん。静かで勉強に没頭できる環境に加え、丁寧に教えてくれる体制が整っており、子どもたちから好評です。これらの事業も、かつての参加者が大人になり、スタッフとして戻るなど地域で子どもを育む環境づくりの一端を担っています。市では、今後も子どもが健やかに成長できる取り組みを推進します。



宿題や学習ドリルなどに打ち込む皆さん
(わらび学校土曜塾・中央東小学校区)



わらび学校土曜塾
中央東小学校区
学習アドバイザー

はたなか あやか
畑中 彩花さん
中央6丁目

昨年9月から学習アドバイザーを始めました。問題が解けたときの児童の笑顔に元気をもらっています。地域とつながるすてきな機会なので今後も続けていきたいですね。



わらび学校土曜塾
参加者

やまだ ひでとし
山田 秀敏さん
中央東小学校6年

優しく教えてくれる先生たちのおかげで、勉強が楽しくなりました。大学生になったらスタッフとして参加して、子どもたちに学ぶことのおもしろさを教えてあげたいです。



わらび学校土曜塾
参加者

よしかわ ゆうき
吉川 雄希さん
中央東小学校6年

友達と3年生のときから参加しています。家だと気が散ってしまうけど、土曜塾だと集中して勉強できるので、一度覚えたことは忘れにくくなり、成績も良くなりました。

わらび学校土曜塾
参加者募集中!

活動日=土曜日(月2回程度)午前中
対象=小学3年~6年生
費用=年800円(傷害保険料として)
詳細=生涯学習スポーツ課(☎433・7729)

新型コロナウイルスワクチン4回目接種

先月下旬から60歳以上の人や基礎疾患等がある成人などを対象に4回目接種がスタート。ここでは、その概要（5月24日時点）をお知らせします。

最新情報 = 市ホームページ(右二次元コード)
 問い合わせ = 蕨市新型コロナウイルス
 ワクチン接種担当 (☎0570・550・443)



接種対象者

① **60歳以上**の人 ② **18～59歳で基礎疾患等がある**など重症化リスクが高い人

基礎疾患等の範囲は？

市ホームページを御覧ください。
 該当するか不明な場合はかかりつけ医などにご相談ください。

接種までの流れ

①接種券を受け取る

60歳以上の人

3回目接種から5か月経過後に順次接種券を送ります。

18～59歳で基礎疾患等がある人

1・2回目接種の際に基礎疾患等による優先接種を申請した人を除いて申請が必要です。詳しくは下囲みを御覧ください。

②接種の予約を行う

下表から接種を希望する医療機関を選び、予約方法を確認の上、予約してください。

※交互接種（前回と異なる種類のワクチンの接種）も可。

コールセンター

☎050・5577・3712
 午前9時～
 午後5時
 (年中無休)

予約システム



LINE



③接種を受ける

予診票・接種券・本人確認書類を持ち、予約した日時に医療機関へ。

※肩を出しやすい服装でお越しください。



基礎疾患等の申請方法

インターネット

17日までに右二次元コードから



郵送・持参

ホームページ(上二次元コード)にある申請書を保健センター新型コロナウイルスワクチン接種担当(北町2-12-15)へ
 ※3回目接種後に転入した人は、基礎疾患等の申請と併せて、転入に係る手続きも必要です。

1～3回目接種も実施中

接種できる医療機関と予約方法は右表。詳しくは市ホームページをご確認ください。

接種できる医療機関(7月以降、集団接種会場の設置など接種体制を拡充予定)

種類	医療機関	予約方法					住所・連絡先 ※連絡先は電話予約できる場所のみ
		コールセンター	予約システム	LINE	電話	医療機関ホームページ	
ファイザー	※蕨市立病院	○	○	○			北町2-12-18
	※わらび北町病院	○	○	○	○		北町1-24-5 ☎431・6917
	今井病院				○		塚越7-34-2 ☎441・0750
	みなと医院					○	中央3-15-22
モデルナ	金子医院	○	○	○	○ ※定期受診者のみ		中央4-13-2 ☎431・2071
	菊地医院	○	○	○			錦町2-20-12

※の医療機関は1～4回目接種を実施。それ以外は3・4回目のみ。

☎432・4074
 公民館 月1500円/桜井・
 ち体操 月1500円/午後1時 中央
 ▼ラマル中央(健康ストレッチ) 金曜日 午後1時 中央
 mail.com
 y.kobaruby@
 6年生 月1500円/小林・
 午前9時 東小学校 小学3年
 ▼蕨ラグビースクール 土曜日
 小林・☎431・3180
 後0時半 北町公民館 無料/

●仲間になりませんか
 ▼蕨スポーツ吹矢クラブ 金曜日 午後1時 西公民館 月500円/豊田・☎445・3858
 ▼ねこのみみ(お話しで交流) 月1回 正午 市内 500円
 ▲北田・☎432・8501
 ▼蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中/小学生 月1500円/2000円(未就学児は年2000円)/小泉・☎090・4948・5936
 ▼英書を読む会 土曜日 午前10時 南公民館 中学生以上 無料 基礎英語/桐谷・☎443・0232
 ▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料/

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433・7703)へ



市政トピックス

市政に関する情報を

☒お届けします!

2

通話録音機能付電話機の 購入費用を補助します



振り込め
詐欺を
防止!

振り込め詐欺や悪質な勧誘の防止に向けて通話録音機能付電話機を購入した世帯に補助金を交付します。

制度の概要

対象 = 市内在住の65歳以上の高齢者で次のいずれかに該当する人

- ① 高齢者のみの世帯、または高齢者に未成年者が加わった世帯の人
- ② 日中、住居に高齢者のみとなっている世帯の人

上限 = 2万円 世帯数 = 25世帯 (定員に達ししだい終了となります)

申し込み = 市ホームページか市役所仮設庁舎1階安全安心推進課窓口にある申請書に必要事項を記入の上、持参または郵送で同課(北町2-8-8 ☎430・7834)

利用者の声



しろひこ しろひこ
白井 道子さん
南町

迷惑電話が減りました
振り込め詐欺などを心配した息子に勧められて利用しました。以前はかかってくるしつこい勧誘の電話が減り助かっています。

1 聖地認定プレート & ご朱印設置

蕨市がアニメツアーリズム協会主催の「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に選ばれた際に贈呈された聖地認定プレートとご



朱印を市民体育館に設置中。ぜひご朱印を押しにきてください。また、主人公・恩田希らのパネルもあるので写真を撮ってみてはいかがでしょうか。

2 クリアファイルを市内 全小中学校に配布



蕨市にぎわいまちづくり連合会(以下まち連)では、アニメ聖地となった蕨市をより知ってもらおうと、作品とコラボしたクリアファイルを市内全小中学校



に配布。裏面には蕨の魅力が掲載され、子どもたちからは「アニメを見ていたのでうれしい」など、歓声が上がっていました。

3 オリジナル箸袋でおもてなし

飲食店
募集!



映画のワンシーンが描かれたオリジナルの箸袋が完成。まち連では、箸袋で聖地巡礼を楽しむファンをおもてなしする飲食店を募集します。

募集開始 = 8日から 金額 = 396円
(4種類75枚ずつ、合計300枚)
問い合わせ = まち連(☎420・2777)

問い合わせ / 1 = 商工生活室(☎433・7750) 2・3 = まち連(☎420・2777)

1

蕨が舞台の女子サッカー漫画
「さよなら私のクラマー」
関連情報



- ▼ 蕨塚越サッカー 土・日曜日：祝日 東小学校か塚越小学校 年長〜小学生 月2500円(赤松・☎090・8773・0735)
- ▼ 少林寺拳法スポーツ少年団 水曜日(午後7時) 土曜日(午後6時) 第二中学校 月2000円(上堀・☎090・9319・6782)
- ▼ わらび錦サッカー 土・日曜日(祝日) 午後2時 西小学校 未就学児〜小学生 月1500円(2000円(未就学児は無料)) 鈴木・☎warabinishiki@gmail.com
- ▼ 南園碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 詳細はホームページで確認を(山本・☎432・4543)
- ▼ 着付結びの会 月2回 月曜日 午前10時 旭町公民館 初心者歓迎(山崎・☎090・5409・8235)
- 参加しませんか
- ▼ 松原健康麻雀カレッジ 水曜日 午後1時半 松原会館 60歳以上 1回1000円(中谷・☎070・6473・5335)
- ▼ 蕨断酒会(語らいの会) 7日(火) 中央公民館 10日(金) 南公民館 16日(木) 旭町公民館 午後7時 相談は随時(大住・☎090・2749・9640)
- ▼ フレイル予防の体操会 7月 水曜日 午前8時 市民会館裏 先着20人 月2000円 申し込みは(がきで)平田(中央4-15-2 ☎080・4179・6907)

いっぱい大きくなるぞ！

2歳児から5歳児までの70人が参加し、4月28日にさくら保育園で「こどもの日集会」が行われました。かわいらしいかぶとをかぶった子どもたちは、お手製のこいのぼりを披露し、先生によるクイズや出し物に熱中。園庭には大きなこいのぼりも泳ぎ、健やかな成長と幸せを願う日となりました。



まちの話題

ここでは4月下旬から5月中旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



伝統織物で長財布を製作

「^{ふたごおり}双子織」は、幕末に生まれた蕨の伝統織物です。発祥の地・塚越にある東公民館は、その魅力を現代に伝える蕨市双子織連盟と共同で、5月12日にハンディウォレット製作講座を開催。受講した12人は縞模様の生地^{しぼ}の艶やかな肌触りを楽しみながら、手作りの暖かみある作品を完成させていました。

市政の「今」を伝える番組

今年度から行政広報番組「ハローわらび」で、「わらび市政ほっとNews」が始まりました。頼高英雄蕨市長が市のさまざまな最新情報や取り組みなどをいち早く皆さんにお届けします。市公式YouTubeチャンネル(右二次元コード)でも番組を公開。ぜひ御覧ください。



CATV 地デジ11ch		「ハローわらび」6月の番組表			放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。
市からのお知らせ・地域の話などを送ります					
	5/27(金)~6/2(木)	3(金)~9(木)	10(金)~16(木)	17(金)~23(木)	24(金)~30(木)
00	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン	市政ガイド わらび市政ほっとNews
05	タウンタウン 塚越小の救急救命講習会	双子織公開講座 北小の自転車免許講習会	タウンタウン わいわい☆すくーる アートであそぼ	中央東小の 学校訪問栄養指導 クリーンわらび市民運動	タウンタウン 日本アンテナ出張講座
10	蕨市政なう！	蕨のお店をご紹介します	初心者のための スマートフォン教室	市長の"ほっと"訪問	蕨市政なう！
15	さらに前進！ 子育て世代に 優しいまちづくり	#蕨メシ2022 ~持ち帰ろう！ 蕨のうまいメシ~	市政ガイド 受診しましょう！ 特定健康診査	高品質な製品と 環境負荷の低減を両立 東京すずらん(錦町2丁目)	新型コロナに関する 蕨市の取り組み
20	探れたてスポット テレビ広報 アンケートほか	市政ガイド 市・県民税 納税通知書の発送	6月23日~29日は 男女共同参画週間	手話を学んで遊ぼう 第3回 「ふるさと」を 手話で歌おう	探れたてスポット 地域の話が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD/放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所=秘書広報課 (☎433・7703)



蕨市土地開発公社の 第3次経営健全化計画終了

市長 頼高 英雄

平成25年度から9年計画で進めてきた蕨市土地開発公社の第3次経営健全化計画が、昨年度をもって終了し、約59億円あった債務残高は、目標通り、約13・4億円に縮減することができました。

土地開発公社は、市の委託を受けて、公共事業などの土地を先行取得する公益法人ですが、長期の塩漬け土地、多額な債務残高が社会問題になってきました。私が市長に就

任した当時、蕨市土地開発公社の債務残高は約77億円に上り、保有土地には高額なものも多く、中には、約790㎡で約12・1億円、坪単価509万円という土地もありました。市が債務保証をしている以上、その価格で、市が買い戻さなければなりません。私は、マニフェストに土地開発公社の健全化を掲げ、取り組んできましたが、こうした困難も、何とか乗り越え、ここまで市政改革を進めることができました。

コロナ禍により厳しい財政状況は続きますが、今後とも、コロナ対応をはじめ市民の皆さんの願いに積極的に応えつつ、引き続き、公社の健全化を進めていきたいと思えます。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は2日です。7月は7日です。時間は午後1時～5時を予定しています。
ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。

自転車交通ルールを確認

5月19日、北小学校で4年生を対象に「自転車免許講習会」が開催されました。蕨警察署のかたの指導により、停止線での一時停止や走り出す前の左右後方確認、左側通行などの交通ルールを実際に自転車に乗りながら確認。参加した111人は、講習会を通して安全への意識を高めていました。



救急救命から つながる命



5月9日、塚越小学校で「救急救命講習会」が開かれました。消防本部職員の指導の下、心肺蘇生法とAEDの使い方を体験。参加した5年生60人は試行錯誤しながらも、いざというときに落ち着いて行動できるように、真剣に取り組んでいました。



わが家のアイドル

-602-

しおん
紫恩ちゃん（1歳7か月）

かわぐち たいら
川口 泰良さん

ゆみ
有未さんの 長男

錦町5丁目

「外遊びが大好きで、公園に行くための準備は猛スピード。そんな活発な性格の紫恩も最近では妹の未莉におもちゃを貸してあげたり、あやしてかわいがったりと、お兄ちゃんらしい一面が出てきました。名前に付けたシオンの西洋での花言葉は愛の象徴。これからも相手を思いやる気持ちを忘れずに、周りの人から愛される子に育ってほしいですね」と、母親の有未さん。

輝いています

ひと

なん ぽ なお こ
南保 順子 さん

日常のひとこまを俳句に



「蕨にも俳句の題材があふれてます」と南保さん

五

七五のわずか17文字の短い言葉で季節の情景や心に残った感情を表現する俳句。蕨でも今夏、約20年ぶりに俳句連盟の句集が発刊されるなど盛り上がりを見せています。そんな俳句に親しんでいる南保順子さん(82歳・南町2丁目)が、今年3月に開かれた第23回NHK全国俳句大会で、3万6730句の中からみごと特選に輝きました。今回受賞した句は「うすらひと言えば微かに動きたる」。ある朝、水が入ったバケツに張った薄氷が、日の光を受けて少し動いたことから、春の訪れを感じて詠んだ句です。人と自然との応答を鋭くリズムカルに表現していると高く

評価されました。日々のささいな出来事でも俳句にする日頃の習慣が実を結んだのです。ふだんは交流プラザさくらで「百代」俳句会の仲間と楽しく活動している南保さんが初めて俳句に触れたのは平成9年。「百代」創立のきっかけになった南公民館主催の初心者俳句講座でした。当時は他の習い事もあり、所属しませんでした。歳時記を引いて季語を覚えたり、新聞の投句を研究したりと勉強は続け、平成22年に入会。猪俣千代子先生の下、本格的に学び始めました。その後、先生が亡くなり、指導者不在の時期が続きましたが、代表の「みんなが先生、みんなが生徒」の言葉を胸に、句会や吟行を通して研鑽を積んできました。会の仲間から「言葉の引き出しが豊富」と評される南保さんが詠む句は、2年前に角川全国俳句大賞で特選に選ばれるなど、数々の賞を受賞しています。「いっしょに取り組んできた皆さんのおかげです」と笑顔で話す南保さん。これからも、身近な自然や出来事などに思いをはせ、なにげない日常を、俳句を通して鮮やかに彩っていくことでしょう。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

—No.73—



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁斎
天保2年(1831)
～明治22年(1889)

本図は暁斎と同時代の人気絵師6名の合筆による双幅掛軸の右幅です。右幅には「節婦(貞節を守った女性)」、左幅には「奇女(類いまれな行いのあつた女性)」が各3人描かれており、暁斎は右幅いちばん手前に、源義経の側室・静御前を描いています。中央には小林永濯(1843～1890)が大磯の虎女、上部には渡辺省亭(1852～1918)が義経の母・常盤御前を描いています。また、右上には幕末の三舟の一人、勝海舟(1823～1899)が賛を寄せており、優美で壮麗な作品に仕上がっています。

河鍋暁斎記念美術館 開催中

企画展「古今東西暁斎人物図鑑」展
同時開催 特別展「『暁斎漫画』の世界」展



本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

暁斎ほか合筆
「節婦奇女」右幅部分



詳しい内容は
美術館のホーム
ページをご
参照ください

開館 = 午前10時～午後4時
休館 = 火・木曜日、毎月26日～末日
ところ = 南町4-36-4
入館料 = 一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円
※65歳以上は年齢の分かる物、学生は学生証のご提示を
詳細 = 同館 ☎41・9780

